

“ごみを減らす10アクション”（食品ロス削減への取組）

今月で最終回となる“食品ロス削減への取組”については、今までに紹介した内容を各状況別にまとめました。内容を再確認していただき、できるものから取り組んでいただき、食品ロスの削減・ごみの減量にご協力ください。

【家庭編】

- ・ **食品を適切に保存する**（食品に記載された保存方法に従って保存する野菜は、冷凍・茹でるなどの下処理をして保存する）
- ・ **食材を上手に使いきる**（残っている材料から使う。作り過ぎて残った料理は、リメイクレシピなどで工夫する）
- ・ **食べきれる量を作る**（体調や健康、家族の予定も配慮する）

【お買物編】

- ・ **買い物前に、食材をチェックする**（冷蔵庫や食品庫にある食材を確認するメモ書きや携帯・スマホで撮影し、買物時の参考にする）
- ・ **必要な分だけ買う**（使う量・食べきれる量だけ買う。まとめ買いを避け、必要な分だけ買って食べきる）
- ・ **期限表示を知って、賢く買う**（利用予定と照らして、期限表示を確認する。すぐ使う食品は、棚の手前からとる「てまえどり（手前取り）」）

【宴会編】「30（さんまる）10（いちまる）運動」

- ・ **味わいタイム**（乾杯後30分はできたての料理を楽しむ）
- ・ **楽しみタイム**（料理を食べることも忘れず、全員で親睦を深める）
- ・ **食べきりタイム**（おひらきの10分前に、幹事の方は「食べきり」を呼びかけ、もう一度料理を楽しむ）

【外食編】

- ・ **店選び**（食品ロス削減に積極的に取り組む店を選ぶ（料理の量を選べる店））
- ・ **注文**（食べられる分だけ注文する。小盛りメニューやハーフサイズを活用）
- ・ **食事**（料理をおいしく食べきる。みんなでシェアして食べきる）

※問い合わせは、環境整備課 ☎ 83-2367

アダプト制度（美化・清掃などの活動）に参加しませんか

町では、環境美化に対する町民意識の向上と、地域コミュニティの活性化を図ることを目的に、町民のみならずが道路、水路などの里親となり、責任をもって美化活動を行い、これを町が支援する「公共施設アダプト」を実施しています。この制度に参加していただけの団体を募集します。

〔対象〕

- ① 町内在住・在勤・在学の方で構成されている団体
 - ② 公共施設の一定区域において、1年以上の期間を通じて美化、清掃などをおこなうことができること。
- その他、詳細はお問い合わせください。
- ※問い合わせは、環境整備課 ☎ 83-2367

子ねこの里親さんを募集

ボランティア団体奥多摩ねこねつとは、人と動物の共生できるまちづくりを目指し、公益財団法人どうぶつ基金から受領した「さくらねこ無料不妊去勢手術チケット」を活用し、町で保護された、飼い主のいないねこの不妊・去勢手術を実施しています。



左の写真は、飼い主のいない子ねこです。

子ねこの里親になつてくれる方は、ご連絡ください。※問い合わせは、環境整備課 ☎ 83-2367 奥多摩ねこねつ ☎ 090(7170)2090